

令和5年度 対日理解促進交流プログラム 「カケハシ・プロジェクト」(カナダ) 大学生派遣プログラムについて

1. 対日理解促進交流プログラムとは

日本政府(外務省)が推進する事業であり、日本とアジア大洋州、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で、対外発信力を有し、かつ将来を担う人材を招へい・派遣するものです。

日本と各国との間で、政治、経済、社会、歴史及び外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本での外交姿勢や魅力等について、本事業参加者から積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、日本の外交基盤を強化することを目的としています。

2. スケジュール、募集内容

渡航先:カナダ・オンタリオ州

内容:日本国大使館・領事館、カナダ政府機関等への訪問、カナダの大学での学生交流、日系企業、NPO 団体等への訪問、歴史・文化施設等訪問、ワークショップの実施、報告会開催等。

渡航日時:2024年3月3日~3月11日

費用: 国際航空券、宿泊費、現地での食費等はすべてプログラム側が負担します。(別途パスポート取得費用、海外旅行保険加入費用、自宅から空港までの国内旅費、お土産等は自己負担となります)

募集人数:6人

対象:全学部生、大学院生のうち、3のミッションをクリアできる自信があるもの。

3. プログラム参加者のミッション

カケハシ・プロジェクトの参加者は、海外の人々の日本への興味・関心を高めるため、プログラムに主体的に取り組み、また、交流・視察の各場面において積極的に参加することで多くの「気づき」を得ることが求められます。

下記4つが参加者全員の必須課題となります。

●積極的な対外発信

プログラムの参加経験や日本の魅力等の情報を、SNS やブログ等インターネットを通じ、プログラム参加中及びプログラム終了後3ヶ月以内の期間積極的に発信してもらいます。

●日本紹介プレゼンテーションの実施

派遣先のカナダの大学等において、日本の政治・経済・社会・文化・歴史・外交政策・先端技術・小松市の魅力等について調べ、プレゼンテーションを実施してもらいます。事前研修にて、その準備を念入りに行います。

●アクション・プランの発表

カナダで学び、経験した「気づき」をもとに、日本とカナダとのネットワーク接続、日本に関する情報の発信継続を目的として、アクション・プランを作成してもらいます。そして最終日の報告会にて発表してもらいます。また、プログラム終了後3ヶ月以内にアクション・プランを実行し、実施報告書を提出します。

●アンケートへの回答

プログラム終了時、プログラム終了後3ヶ月後の2回にわけて、アンケートへ回答してもらいます。

4. 応募方法

申請書類に必要事項を記入の上、**2024年1月19日(金)17時まで**に、メールもしくは中央キャンパス3階事務局国際交流センター(総務課)までご提出をお願いします。

5. 選考方法

申請書類による書類選考および応募人数が多数の場合は面接選考を実施します。面接選考を実施する場合は、下記いずれかの日にちで開催を予定しておりますので、締切後該当者へメールにて連絡します。

面接選考候補日:1月23日(火)、1月24日(水)、1月26日(金)

5. お問い合わせ

国際交流センター(global@komatsu-u.ac.jp) 上林

